

## 令和元年度函館英語英文学会研究発表会プログラム

日時：令和元年11月2日（土）13:00-17:00

場所：北海道教育大学函館校第2講義室（1号館1階）

共催：日本英文学会北海道支部 後援：北海道教育大学函館校

総会（報告事項）・開会の挨拶(13:00-13:15)

研究発表第一セッション（13:15-14:35）

1. 身体動作表現構文における目的語名詞句について

ーコーパスから見る所有格の有無を中心にー

峠光（北海道教育大学大学院生）

2. 小説における日本語と英語の証拠性の表出について

ー場面内視点と場面外視点の観点からー

高島彬（北陸学院大学）

3. 日本人英語学習者のエンゲージメントに特化したL2学習経験と動機づけ

佐藤麻耶（北海道教育大学大学院生）

菅原健太（北海道教育大学）

研究発表第二セッション（14:50-15:45）

4. 地方大学間の留学生シェアリングによる異文化交流機会の創出

ー外国語運用を促す対面授業と配信授業ー

小野真嗣（室蘭工業大学）

クラウゼ小野マルギット（室蘭工業大学）

タケ ディヴィッド（函館工業高等専門学校）

栗山昌樹（苫小牧工業高等専門学校）

5. 中国語・英語・日本語の文末表現における一考察

中谷博美（滋賀県立大学）

研究発表第三セッション(15:55-16:50)

6. to不定詞の文法知識の形成について一言語獲得の視点からー

佐々木昌太郎（高知大学・熊本県立大学 [院]）

7. 脳内現象としての言語—日英語の品詞転換の有無の根源的基盤—

濱田英人（札幌大学）

連絡事項・閉会の挨拶(16:50-17:00)

懇親会 「究」函館宮前店 18:00-